

～先進事例から学ぶ人材確保戦略について part2～

長崎県社会福祉法人経営者協議会（以下、長崎県経営協）では、令和5年度に長崎県内の社会福祉法人を対象に社会福祉法人の経営に関する調査を実施し、長崎県特有の課題や社会福祉法人の好事例の取組、他法人との連携などについて長崎県内の状況を把握しました。

その調査結果を基に、令和7年度第1回総会時研修は「人材確保」に関する内容としましたが、長崎県経営協経営対策委員会で協議の結果、第2回総会時研修は「人材定着・育成」にスポットを当てることといたしました。

組織が持続的に成長するためには、人材確保・定着・育成について模索することが必要不可欠です。採用に労力やコストを掛けても、確保した人材が定着しないと振り出しに戻ってしまいます。

そこで、本研修会では、働きやすい職場づくりについて学ぶとともに、長崎県内の社会福祉法人の取組を通して、今後の人材確保戦略について学びます。

1. 日時

令和8年3月19日（木）14時30分～17時00分

2. 会場

長崎県総合福祉センター5階大ホール

3. 演題・内容

（1）基調講演

「（仮）人材の定着・育成で未来を変える」

講師：労務・研修ラボ スエナガ 社会保険労務士 末永 訓弘 氏

（2）事例発表：県内の事例を発表

発表者：①社会福祉法人ふるさと 理事長 北島 淳朗 氏

②社会福祉法人なごみ会 理事長 山口 和洋 氏

③社会福祉法人南高愛隣会 理事 吉岡 祐二 氏

（3）シンポジウム

「先進事例から学ぶ人材確保戦略について part2」

シンポジスト：①社会福祉法人ふるさと 理事長 北島 淳朗 氏

②社会福祉法人なごみ会 理事長 山口 和洋 氏

③社会福祉法人南高愛隣会 理事 吉岡 祐二 氏

助言者：労務・研修ラボ スエナガ 社会保険労務士 末永 訓弘 氏

コーディネーター：経営対策委員会 副委員長 志賀 正幸

4. 主催
長崎県社会福祉法人経営者協議会
5. 参加対象
社会福祉法人の代表者及び法人本部の役職員等
6. 参加費
経営協会員は、無料
経営協非会員は、1人あたり 5,000 円
7. 定員
200名（定員となり次第、期限前でも募集を終了します。）
8. 参加申込み
経営協会員は、長崎県社協ホームページの更新情報「TimeLine」から「総会及び研修会申込フォーム」を使用し、3月9日（月）までにお申し込みください。
経営協非会員は、①法人名、②参加者の役職と氏名、③参加費のお振り込み予定日をメールに記載し、3月9日（月）までにお申し込みください。
9. お問い合わせ先
長崎県社会福祉法人経営者協議会 事務局
長崎県社会福祉協議会 地域福祉推進課（担当：宮田、藤）
〒852-8555 長崎市茂里町3-24
電話 095-846-8618
メール keieikyo@nagasaki-pref-shakyo.jp